

2026年2月16日

各 位

会 社 名 株式会社エイチームホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 林 高生  
(コード番号：3662)  
問 合 せ 先 執行役員 社長室長 森下 真由子  
(TEL. 052-747-5573)

## 株式会社エイチームホールディングス 機関投資家ミーティング よくある質問と回答（2026年1月）

2026年1月に実施した機関投資家との1on1ミーティングにおける主な質問と回答について、下記の通り開示いたします。本開示は株主・投資家の皆様への情報発信を通じてご理解を賜ること、フェア・ディスクロージャーを目的としております。なお、質問及び回答に関して、一部内容・表現を加筆・修正しております。

記

### M&A への投資と株主還元の両立について

**Q. 累進配当や中間配当の導入を公表するなど積極的な株主還元を行う方針とのことですが、株主還元にあてる資金が増加することでM&Aへの投資金額に影響はあるのでしょうか？**

A. 2025年9月6日に開示した中期経営計画の株主還元方針に基づき、2026年7月期から2028年7月期まで累進配当を導入することを公表いたしました。また、これまで年1回の期末配当を実施してまいりましたが、株主の皆さまへの利益還元の機会を充実させるべく2026年7月期より中間配当を実施いたします。成長戦略の軸であるM&Aへの投資につきましても、手元の現預金だけでなく、銀行借入による取得資金の調達も必要に応じて実施してまいります。そのため、累進配当の導入や中間配当の実施により、M&Aへの投資金額を減少させるということは考えておりません。実際に、シグニティ社の取得資金として1,000百万円を銀行借入にて調達いたしました。当社は、良好な財務体質を生かし、適切なレバレッジを活用して投資を拡大させるとともに、積極的な株主還元を両立することで株主資本を圧縮し、資本コス

トを抑制する方針でございます。

※ 本方針については、2025年9月に開示した「中期経営計画（FY2025-FY2028）における株主還元方針の一部追加 及び 2026年7月期配当予想（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 暗号資産の市場価格の変動と業績について

---

**Q. ビットコインの市場価格が 2025 年 7 月期通期決算発表日に対して、2026 年 7 月期第 1 四半期決算発表日は下落していますが、業績にはどのように影響していますか？**

A. 当社のグループ会社である Paddle 社は、アプリの利用状況に応じて暗号資産に交換可能なポイントを付与するポイントアプリ等の運営をしております。ポイントアプリという特性上、将来発生するユーザーとの交換に備えて、交換予定のポイント相当分を費用（販売促進引当金繰入額）として計上するとともに、ユーザーの利用状況に応じてビットコイン等の暗号資産を購入して資産として保有する必要があります。その保有額は、2025年10月期末時点で約11億円となっております。保有する暗号資産のうち多くを占めるビットコインを例とした場合、暗号資産の市場価格が2025年7月31日時点から上昇した場合、暗号資産引当金繰入額（費用）が増加し営業利益が減少しますが、暗号資産評価益（営業外収益）が計上されるため経常利益が増加いたします。反対に下落した場合は、暗号資産引当金繰入額（費用）が減少し営業利益が増加しますが、暗号資産評価損（営業外損失）が計上されるため経常利益が減少いたします。2025年10月31日時点のビットコインの市場価格は、2025年7月31日時点の17,721,131円から下落して16,985,566円となりましたので、営業利益が増加して経常利益が暗号資産評価損により減少している状況です。

以 上